



〈目指す児童像〉

正しく判断し、自ら動き出す子
一生懸命取り組む子
仲間と心合わせて活動する子

みどいおか

水戸市立緑岡小学校
学校だより
令和7年度 第12号
R8. 3. 27



6年生 旅立ちのとき おめでとうございます



3月18日に「第79回卒業式」が挙行されました。6年間の小学校生活を終え、仲間とともに過ごした緑岡小学校を旅立っていきました。6年生は、学校の顔として、さまざまな場面で多くの活躍する姿を残してくれました。卒業式に臨む6年生は凛々しく、達成感あふれる立派な態度でした。これまでの学校生活で学んだことや仲間との思い出を胸に堂々とした姿が印象的でした。呼名の際の力強い返事や別れのことは、体育館いっぱいに響いた歌声には、これまでの成長と仲間や先生、保護者などへの感謝の気持ちがあふれており、感動的な卒業式となりました。保護者の皆様の温かい拍手やまなざしも卒業生にとって励みになりました。

学校長の式辞の中で、アーティスト「高橋 優」さんの「福笑い」の歌詞の一節が紹介されました。「・・・きっとこの世界の共通言語は英語じゃなくて笑顔だと思う・・・」これから先の人生を笑顔で、周囲の人たちと関わりながら生きていこうという願いが伝えられました。

これまで温かく見守り、支えてくださった保護者の皆様、地域の皆様に心より感謝申し上げます。皆様のご支援があったからこそ、卒業生は、今日という節目の日を迎えることができました。卒業生の皆さんの未来が、希望に満ちたすばらしいものになりますよう緑岡小の教職員一同、心から応援しています。卒業おめでとう！そして、さようなら。



令和7年度の修了式



3月24日に「令和7年度修了式」が行われました。シャキッとタイムから始まり、最後の儀式にふさわしい落ち着いた態度で式が進みました。代表児童から1年間を振り返って、がんばったことや来年度の目標などの発表がありました。

校長先生からは、あいさつが自分からできるようになってきました、授業中の姿勢がよくなってきました・・・など成長した姿を見ることができてうれしかったというお話がありました。また、今年度、継続して3つの生き物を示して話してきたことを全校児童で振り返る場面がありました。「こんなふうになりたいという夢をもって、目標を立て頑張るぞう、そして自分はそれができているかを毎日振り返ることが大切」ということを「鯛(たい)」「象(ぞう)」「イルカ(いるか)」の3つの生き物のイラストとともに話がありました。そして、さらに、「みんな一人一人が仲良くつながっていくための最強アイテムは、「ありがとう」と「笑顔」です。これらを大切にして、一人一人がすばらしい緑岡小をつくる人になってほしいというお話がありました。

教室では、担任から「あゆみ」が手渡され、最後の学級活動が行われました。1年間過ごした仲間ともお別れです。来年度、新たな仲間と素敵な学級をつくっていきましょう。



事故にあわない 事故にまきこまれない春休みに！



生徒指導主事より春休みが安全に過ごせるように守ってほしいことについて話がありました。

- ① 交通事故に遭わないように気を付ける
- ② 出かけるときは、お家の人に誰とどこに行くか話してから出かける
- ③ 子どもたちだけでゲームセンターやカラオケに行かない
- ④ お金の無駄遣いをしない 友達とお金の貸し借りはしない
- ⑤ 携帯電話やタブレットの使い方に気を付ける

命はひとつ！失ったらもう二度と戻ってきません。自分も友達も大切にしてください。

4月になったら、また元気な皆さんに会えることを楽しみにしています。